## 令和 元 年度 施策評価表

施策	1902	景観の保全	施策担当部	都市整備部	部長	増田 正治
715×	1002	<b>京</b>	施策担当課	都市計画課	課長	児玉 隆行
施策の方針 地域資源を活かした魅力的な景観の形成と屋外広告物の適正な管理を行い、景観の保全に努める。						

# 【DO(実施)】 基本計画における目標値

	指標名			H28目標値 H29目標値 H3		H30目標値	H30目標値 R1目標値	R2目標値	H30年度	
				H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
<u>(1</u>	街なみが美しく住みやすいと感じる市民の割合	%	72.6	74. 2	74. 4	74. 6	74.8	75. 0	99. 5%	98. 9%
)	日ながが失しく正がくすいと感じる市民の前日	/0	12.0	70.3	68. 0	74. 2			99. 0/0	90.9/0
2										
0										
3										
_										<del></del>
4										
										<b> </b>
<u>(5</u>										

**施策達成状況の説明** 平成30年度の実績は若干目標値を下回っているが、平成27年に景観法に基づく大村市景観条例及び大村市屋外広告物条例を施行するなど、豊かな自然と歴史に恵まれた大村にふさわしい景観形成の推進に取り組んでいる。

施等経費

7)15	肥泉柱真								
		(単位:千円)	H30年度 決算	R1年度 予算	R2年度 見込	特記事項			
		事業費	45, 162	25, 834	42, 458				
		国庫支出金	21, 254	11, 001	13, 560				
内		県支出金	0	0	2, 114				
訳		地方債	19, 200	10, 300	12, 700				
		その他	620	1, 194	4, 661				
		一般財源	4, 088	3, 339	9, 423				
	人件費		13, 940	19, 438	_				
	フルコスト		59, 102	45, 272	-				

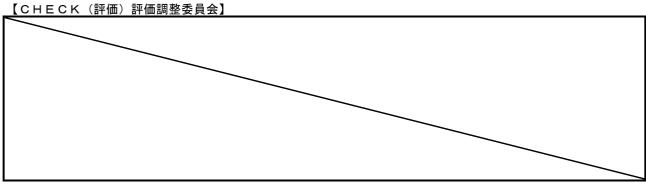
施策の概要

190201	地域資源を活かした魅力 的な景観の形成	豊かな自然と歴史に恵まれた大村にふさわしい景観の形成を図るため、「大村市景観条例」に基づき、良好な街なみの保全など、景観形成を推進します。 特に、歴史的景観が残る上小路周辺地区は、景観形成重点地区として保全に努めます。
190202	屋外広告物の適正な管理	屋外広告物の適正な管理を行うため、「大村市屋外広告物条例」に基づき、市民や事業者に対する周知啓発に取り組み、違反広告物に対する指導を行います。

【CHECK (評価) 施策担当部長】

屋外広告物の適正な管理を行うため、「大村市屋外広告物条例」に基づき、市民や事業者に対する周知啓発に取り組み、違 反広告物等の指導を行っているが、事業者の理解が得られないことが多く、平成30年度末で屋外広告物の申請率は66.6%に留

施策を達成 まっている。 がる上での 問題点・課 題



## 【ACTION(改善・改革)】

屋外広告物の適正な管理のため、広報誌やホームページ等で市民や事業者に対し十分な周知を実施し、意識の向上に努める と共に、未申請広告物の全数調査を実施し、電話連絡や個別指導をこれまで以上に積極的に行うことで、屋外広告物の申請率 向上を図る。

問題点・課 題を踏まえ た施策構成 事務事業の 改善・改革 や新規事業 についての 考え方

大村にふさわしい景観の形成を図るため、届け出制度や景観形成基準の内容を周知徹底し、良好な景観形成の誘導を行うと 共に、ハード面においても、国の交付金事業(街なみ環境整備事業)を活用し、上小路周辺景観形成重点地区内の公共施設整 備や修景整備に対する助成を積極的に行っていくことで、市民、事業者、行政の協働による景観まちづくりに取り組んでい

、。 また、新幹線新駅周辺地区などの新たな拠点整備に伴い、良好な景観を創出する必要がある地域の景観形成の方針や基準に ついて、景観計画の見直しを行う。

### 令和2年度新規事業

	事業名(仮称)	担当課	R2年度見込 事業費(千円)	対象・事業概要など
1				
2				
3				
4				
5				
			0	